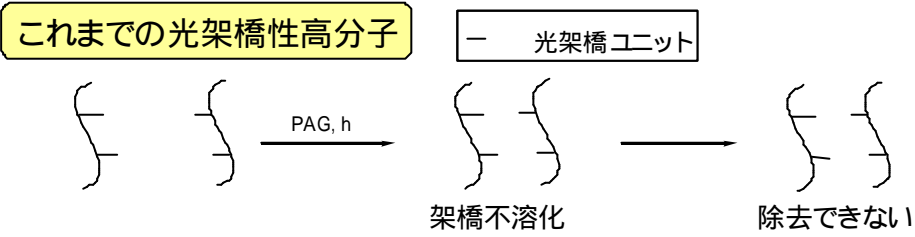
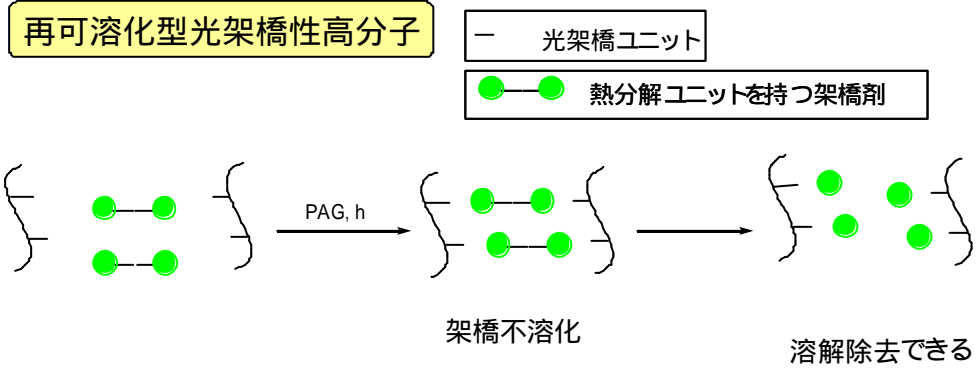


研究成果	再溶解型光架橋・硬化樹脂
利用分野	印刷製版・塗料・接着剤・構造材料・フォトレジスト・UV硬化樹脂
中小企業が利用できるシーズの概要	
<p>光架橋・硬化樹脂は、画像形成材料、光硬化型接着剤・塗料などとして、IT 関連分野や印刷・塗料関連分野で極めて多く使用されている。一般に、一度硬化した樹脂の除去・回収・処分は極めて困難である。一方、硬化樹脂の除去・回収が容易にでき、さらには回収した樹脂の再利用ができれば、使用樹脂の廃棄処理過程に於ける環境負荷の軽減や省資源化につながる。硬化樹脂の再利用のためには、予めそのような機能を備えた樹脂を分子設計し、利用することが必要である。われわれは、カルボン酸の3級エステル熱分解を利用する光架橋・硬化型高分子を合成し、基本特性の評価を行った。また、架橋・硬化した後、加熱すれば、水に溶解し、回収できる架橋・硬化樹脂を開発した。</p> <p>本研究で得られた成果により、今日多用されている光あるいは熱によって架橋・硬化する樹脂の再資源化を可能とし、また硬化樹脂の廃棄処理における環境負荷を軽減できるものと期待できる。</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>これまでの光架橋性高分子</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>再可溶化型光架橋性高分子</p>  </div> </div>	